

# 恒例の「高瀬蔵ビール祭り」を開催します！

玉名にビアホールがあったらいいね！ということで、一日限定のビアホールが出現！大いに飲んで、大いに語らい、暑さを吹き飛ばそう！  
皆さま、お誘い合わせでどうぞ！

8/23  
(金)



時間: 18:30~  
入場無料: 飲み物・食べ物  
の食券を販売します！

今年も素敵なフラダンス、  
ウクレレの演奏で盛り上が  
りますよ！



## 1階テナント入居者を募集しています！

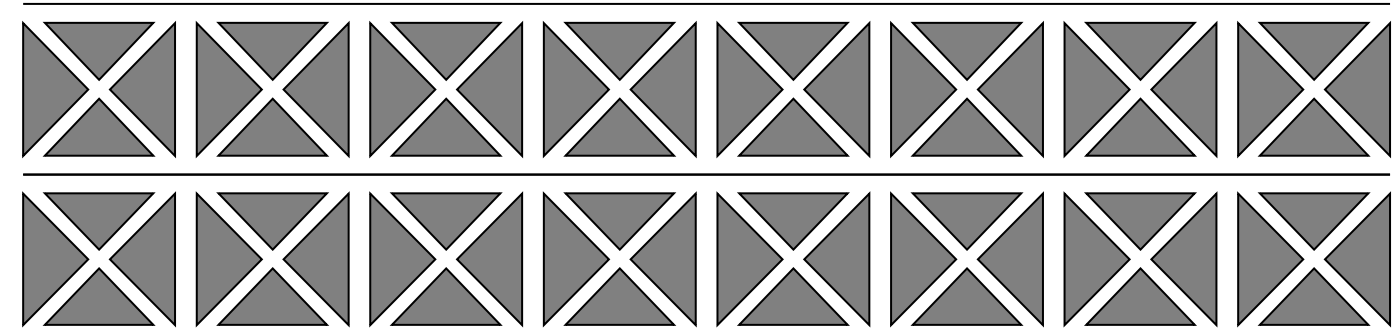
高瀬蔵1Fテナントの入居者を募集しています。会員の皆さまのお知り合いの方で出店してみたい事業者の方がおられましたら、ご紹介いただけますと幸いです。  
花しょうぶ期間に出店した高瀬女性部「おべんと処」⇒



◆◆◆ 開館19年 ◆◆◆

# 来年は蔵開館20周年、玉名の初夏を彩る花しょうぶまつりが盛大に開催されました！

玉名に初夏の訪れを告げる風物詩である「高瀬裏川花しょうぶまつり」が、盛大に開催されました。第32回目の花しょうぶまつり、メイン会場となる高瀬裏川沿いのほか、高瀬商店街の各お店や沿道でもさまざまなイベントが催されました。約800メートルにわたって咲き誇る花しょうぶは、江戸時代の面影を伝える石橋や石垣を背景に、紫や白といった優美な色をつけ皆様をお迎えしました。今年、蔵は開館19年目を迎え、来年は20周年となります。裏川と商店街を繋ぐ高瀬蔵では、恒例の窯元展や物産展などが開催され、多くの来館者で賑わいを見せました！





## 高瀬界隈巷間新第27話「設計の仕事と地域活動」



高瀬界隈巷間新第27話を7月19日に開催。(株)村田建築設計所代表の村田明彦さんに、『設計の仕事と地域活動』と題してお話いただきました。

伝統的な考え方や技術を踏まえながら、建築士として新しい建築のあり方を求めている村田さん。建物だけでなくそこで何ができるかを考え、まちに暮らす人々との関係を大切に、町屋の保存や空き家の利活用など地域の課題への取り組みなど様々な地域活動に励んでおられます。

まず会場の皆さんにどんな家がいい家かとの問いかけがありました。どうしても手段と目的を混同してしまいがち。家族が楽しく健やかに幸せに暮らせる家、それが目的だそうです。どうやってつくるかも大事。村田さんの事務所やHikeなど、多くの人の参加を得て完成しました。その延長に私たちが暮らすまちもあるようです。地域の活動に参加し、一緒に考え、時間や思いを共有することにより自分事化する。そして自分たちで暮らしやすい環境を創っていく。自分のまちは自分でつくるのが大切だと強調されていました。楽しく健やかに幸せに暮らせる家に住み、そんな家族が集まってみんなで作っていく幸せなまち。そんな玉名にしたいですね。

### 高瀬界隈巷間新の開催予定！

#### 第28話「菊池川の宝さがし」～生きもの観察を楽しもう

お話と菊池川の自然観察会。玉名市歴史博物館との共催

話し手: 菊池川の環境と生きもののお話・濱崎義明さん(玉名高校附属中学校3年)、濱崎銀士郎さん(玉名中学校3年)、石松将武さん(西日本技術開発)

日時: 9月21日(土)13:30~16:00

川には昔から親しんできた生きものたちがいます。採って食べたり遊んだり、人々の暮らしは菊池川とともにありました。川の生きものは大事な宝もの。高瀬蔵でお話を聞いたあと、菊池川で宝さがしをしてみましょう。人々の暮らしを伝える古い土器なども見つかるかもしれませんよ。

#### 第29話 国登録記念物「菊池川堤防のハゼ並木」保護と活用の記録

話し手: 竹田宏司(元玉名市立歴史博物館こころピア館長)

日時: 11月15日(金)19:00~20:30

菊池川の堤防には多くのハゼの木があり、美しい姿を見せています。かつて熊本藩がハゼを特産品として奨励し植えられたものです。大浜橋からJR鹿児島本線まで約3.2kmの間にある237本のハゼノキが「菊池川堤防のハゼ並木」として平成19年2月6日に国内初の登録記念物となりました。これまでの経緯や、玉名町校区の住民による「ハゼ祭り」の始まりと平成24年の終わり、そして今も続けられている市民による保護活動。これまでの動きをたどり、ハゼ並木のこれからを皆で話しましょう。

先着20名  
(要予約)

## 花しょうぶまつり期間中、恒例の窯元展や物産展が開催されました！

コロナの影響も落ち着いてきたこともあり、第18回目の花しょうぶまつり窯元展はコロナ以前の状態にほぼ戻りました。

今回の新たな取り組みとして2つの事をやりました。1つ目は高瀬蔵及びその周辺のマップを作りチラシに掲載したことです。そのチラシを持ったお客様が多く来場されたことは喜ばしいことでした。

また、高瀬蔵のテナントを活用したお弁当販売があった事も、集客のみならずお客様の満足度につながったと思っています。2つ目の工夫は手軽に買うことが出来る商品を販売するコーナーを設けたことです。お急ぎの方もおられるので、比較的低価格ですぐに渡せるような状態で販売した結果、予想以上の良い反応がありました。次回も今回の事を踏まえて更にお客様に満足してもらえよう窯元展を開きたいと思っています。  
(荒尾玉名地域窯元振興会)



花しょうぶまつりのはじまりと共に恒例の「玉名観光物産展」を5月17日より23日まで開催いたしました。和洋菓子、海産物、椿油、海苔、佃煮など、どれも玉名を代表する自慢の商品で毎年楽しみに買い物に来ますと言ってくれるリピーターや観光ではじめて来られたお客様など、それぞれにお買い物を楽しんでいただくことができました。

主催の協会員の高齢化や人手不足など多くの課題があるものの、今後はさらに工夫を重ね「玉名の逸品」をますます多くの方々に喜んでいただけるような催しになるよう玉名ブランド物産協会出店者一同頑張りますのでどうぞご期待ください。  
(玉名ブランド物産協会)

## 令和6年度通常総会を開催しました！



5月16日(木)、令和6年度の通常総会を開催しました。昨年10月の管理運営一元化後、初めての総会となり、正会員108名に対して21名の出席(委任状46名)のもと令和5年度の事業及び活動報告、令和6年度の事業計画及び活動予算案が原案のとおり承認されました。

(事務局G)